

医療用品 05 副木
 一般的名称 成型型副木 36204000
CT-7 レッグトラクションスプリント

【禁忌・禁止】

1. 製品を改造・分解しないこと[本品の原理に記載された機構が動作しなくなる可能性がある]
2. 使用目的以外には使用しないこと

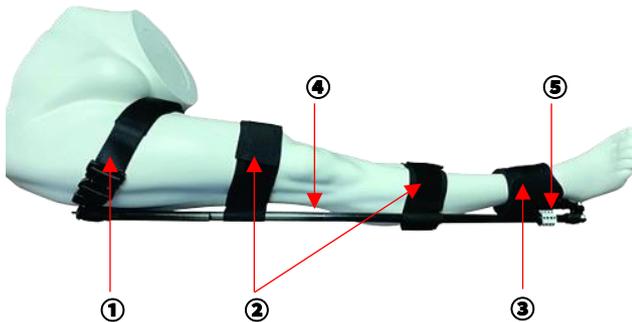
【形状・構造及び原理】

1. 外観図

1.1. 収納袋



1.2. 本体



番号	名称	機能または動作
①	股間ストラップ	チューブの固定
②	レッグストラップ	チューブの固定
③	アングルヒッチネオプレンベルクロ	チューブの固定
④	チューブ	負傷部位の支持
⑤	アルミナット	チューブのサイズ調節

2. 個数、寸法

番号	名称	個数	サイズ (cm)
①	股間ストラップ	1	90 x 4.5
②	レッグストラップ 1	1	40 x 7.5
②	レッグストラップ 2	1	30 x 7.5
②	レッグストラップ 3 (予備)	1	20 x 7.5
③	アングルヒッチネオプレンベルクロ	1	8.5 x 65
④	チューブ 1	4	20 x 1.7
④	チューブ 2 (アルミナット付き)	1	15 x 1.7
⑤	アルミナット	1	20 x 1.5

3. 原材料

部位	材質
股間ストラップ	ナイロン樹脂
レッグストラップ	ナイロンベルクロ
アングルヒッチネオプレンベルクロ	ナイロン樹脂
チューブ	カーボンファイバー
アルミナット	アルミナット

4. 原理

本品は折畳式のチューブと、固定用のストラップから構成される伸縮式副木である。副木長を患者、負傷部位に合わせ可変させ固定することによって、骨折の痛みを低減させる。

【使用目的又は効果】

損傷した身体部位を固定するために用いる。身体に合うよう形造る。

【使用方法】



(1) 収納袋からアングルヒッチ、レッグストラップ、チューブを取り出す。

(2) 用意した本品を患者の横に並べ、チューブ上部が患者の股関節頂部に近くなるように、サイズを調整する。



長い場合は余分なチューブを横に折り、股関節ストラップに付属しているキャップを差し込む。



(3) アンクルヒッチを負傷した足首に巻き付ける。アンクルヒッチに縫い付けられたバックルが、足の外側に来るように配置する。バックルは患者の足裏の方を向いていることを確認する。



(4) アルミナットの付いたチューブに付属しているバックルを、アンクルヒッチのバックルと接続する。股間ストラップを患者の内ももの丈夫に巻きつけ、バックルで固定する。



(5) 股間ストラップの端を引っ張り、患者の脚のサイズに合わせる。



(6) 膝にレッグストラップを取り付ける。1個目は膝の下に巻き、2個目は膝の上に巻きつける。

負傷部位に当たるようであれば、固定場所を適宜変更する。



(7) 適切な牽引力がかかるまで、アルミナットを矢印の方向に回す。負傷部位の腫れや患者の状態を確認しながら、ゆっくりと慎重に行う。負傷した脚の長さが、負傷していない脚と同等になるように調節する。

【使用上の注意】

- (1) 負傷部位の上に固定用のストラップを配置しないこと。
- (2) その他の注意事項は警告、禁忌・禁止の項を参照すること。
- (3) 交差感染の可能性があるので、血液、体液等で汚損の場合は、廃棄すること。

【保管方法及び有効期間等】

1. 保管方法

水濡れに注意して、直射日光及び高温多湿をさけて常温で保管すること。

2. 有効期間

本品に有効期間の表記はないが、保管方法の項に記載されている条件で適切に保管し、定期的に状態を確認すること。劣化が確認できた場合は、廃棄すること。

【保守・点検に係る事項】

長期保管する場合は、器具に劣化がないか、機能に問題がないか定期的に確認すること。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

1. 製造販売業者

株式会社オーストリッチインターナショナル
〒222-0033
神奈川県横浜市港北区一丁目14番地20
光正第2ビル301
電話：045-470-9041 (代)
FAX：045-470-9043

2. 製造業者

FareTec Inc. (アメリカ合衆国)